

第11回福井県嶺南地域流域検討会

「佐分利川水系河川整備計画(原案)」に関する

住民説明会および

アンケート調査結果の報告

平成17年12月20日

「佐分利川水系河川整備計画(原案)」に関する住民説明会

開催日時 : 平成17年11月14日(月) 午後7時30分～

場 所 : あみーシャン大飯 1階 ふれあいホール

出席者数 : 33名



住民説明にて出された意見

(大津呂生活貯水池・大津呂川)

- 砂防ダムが建設される場所でのダム建設は安全か。
- 大津呂川上流は、土砂の流入や決壊が多く、継続的に河川改修を望む。

(佐分利川)

- 河口部では近年波浪が大きくなり危険を感じている。
- 昔のような川らしい川にしてほしい。

(その他)

- 草刈り等の維持管理も積極的に行ってほしい。

アンケート調査について

- 案内方法 チラシによる広報(自治会回覧にて)
- 配布対象 大飯町の住民の方、説明会出席者ほか
- 配布方法 流域内の無作為抽出した300世帯への郵送
大飯町役場等への設置
- 調査期間 説明会当日および11月18日～12月2日
- アンケート内容
 - ・現状の川のイメージ
 - ・治水・利水の目標について
 - ・整備内容(大津呂生活貯水池)について
 - ・維持管理について
 - ・これからの川づくりについて

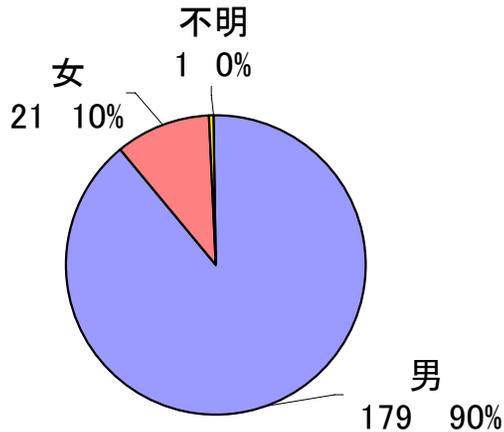
アンケート回収結果

	参加者又は 発送数	回 収	
		回収数	回収率
説明会	33	32	97.0%
郵送	300	137	45.7%
大飯町等設置	50	32	64.0%
計	383	201	52.5%

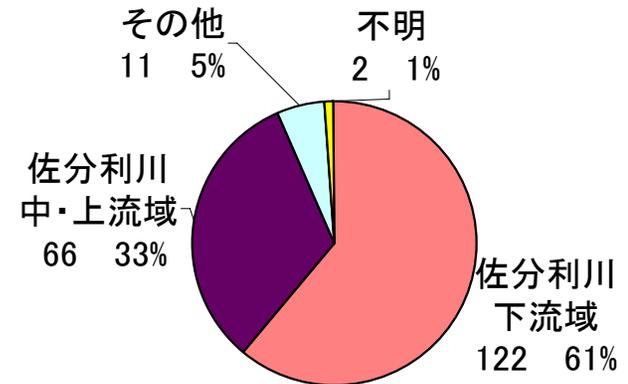
アンケート調査の結果報告

【質問1】回答者に関して

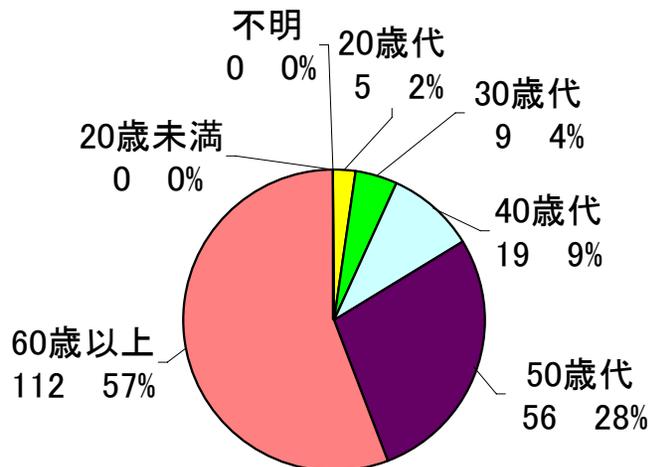
性別



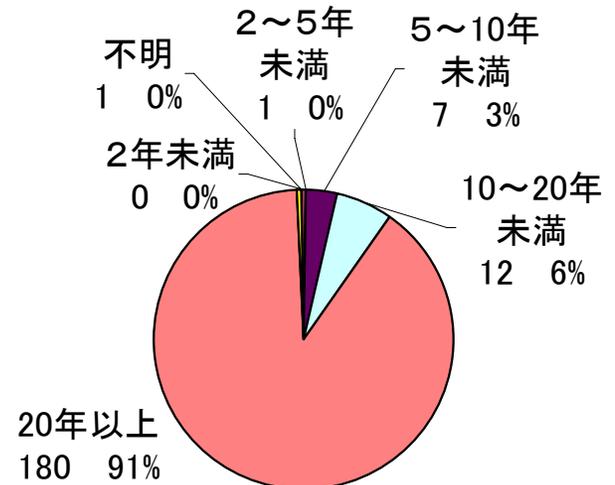
居住地域



年齢

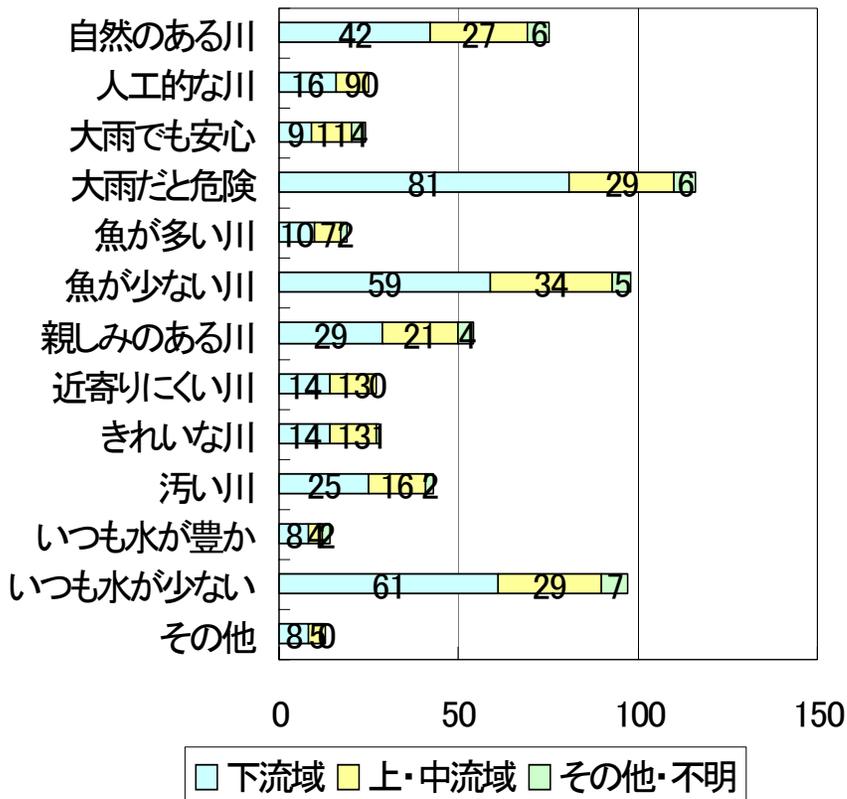


居住年数

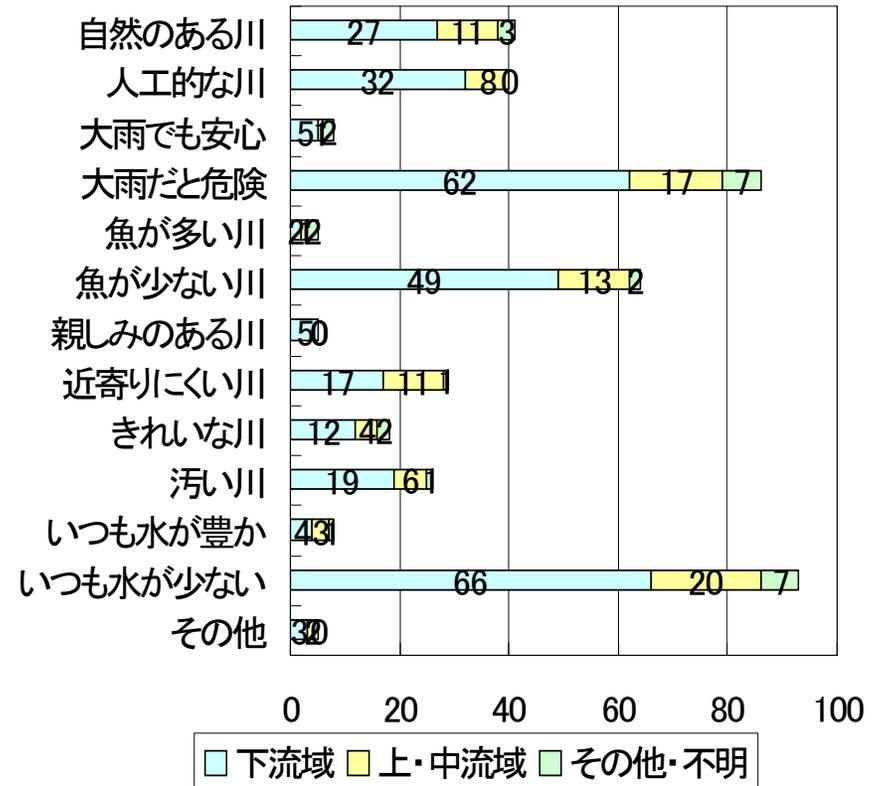


【質問2】どのような川のイメージですか？

（佐分利川）



（大津呂川）

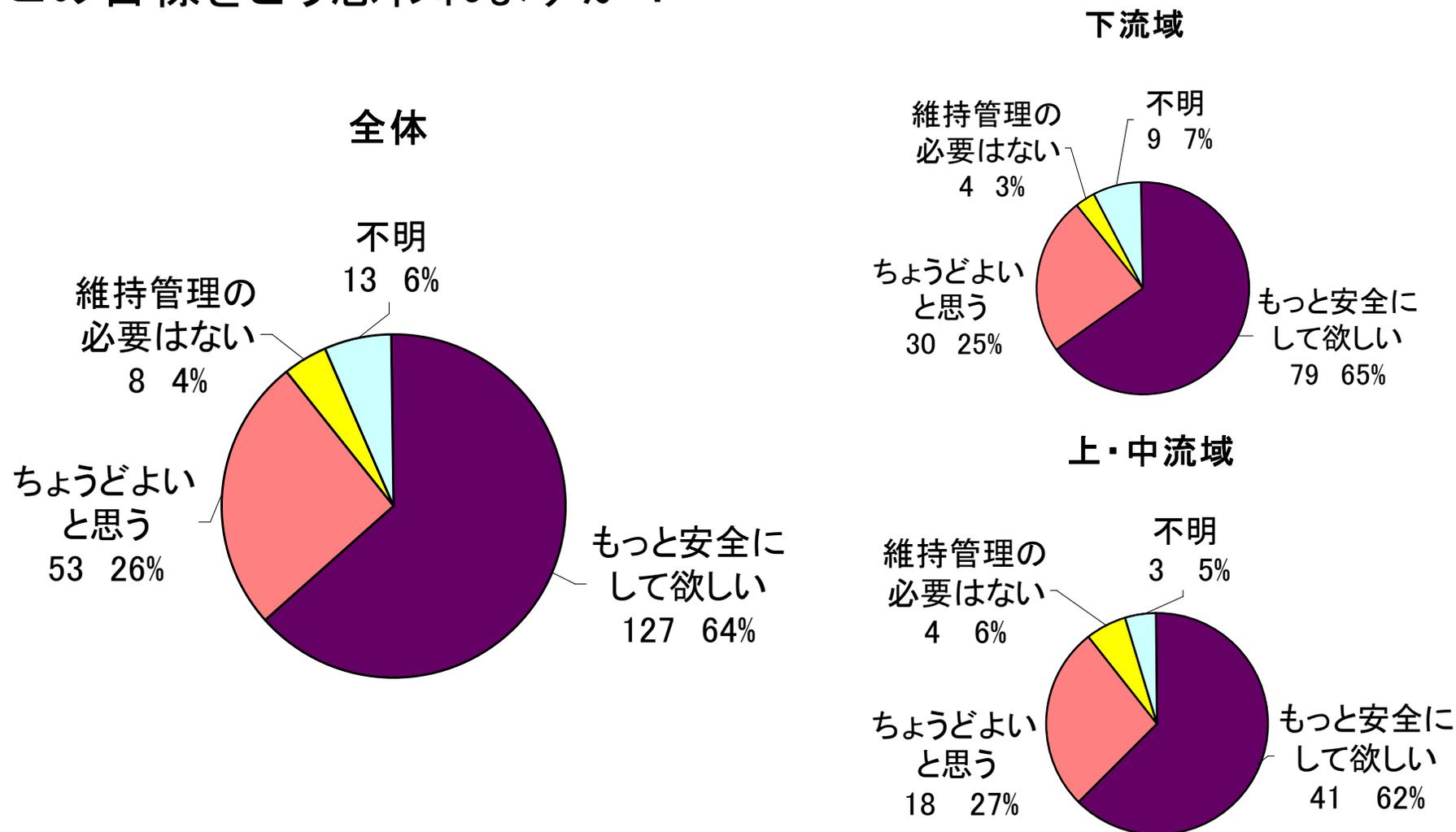


【質問3-1】佐分利川の治水の目標

『佐分利川は概ね30年に1度程度の規模の洪水に対応可能！

⇒維持管理により現在の治水能力を維持。』

この目標をどう思われますか？



回答の主な理由

■もっと安全にしてほしい

- ・本郷地区の水害の可能性が大きい。
- ・1日も早く整備をしてほしい。
- ・土地の低いところの浸水被害が心配
- ・佐分利川があふれそうなところを見た。

■ちょうどよい

- ・以前は洪水が多発したが、ここ30年間は浸水したことがない。
- ・川幅が広いので安心感がある。

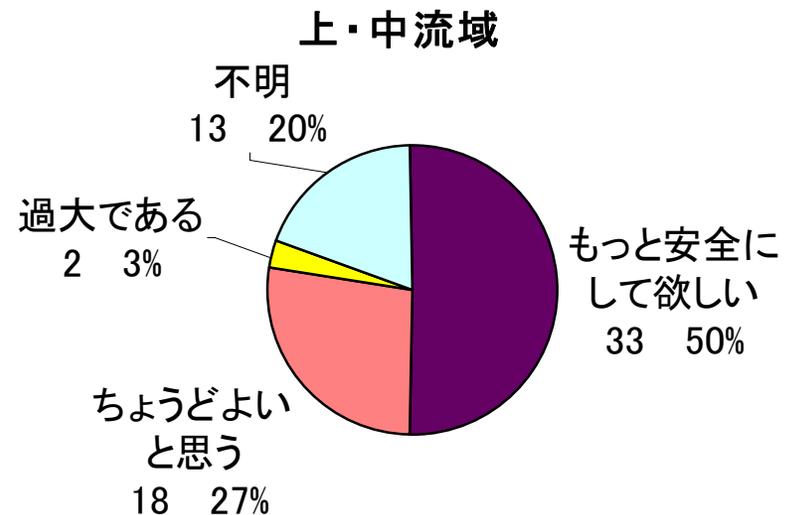
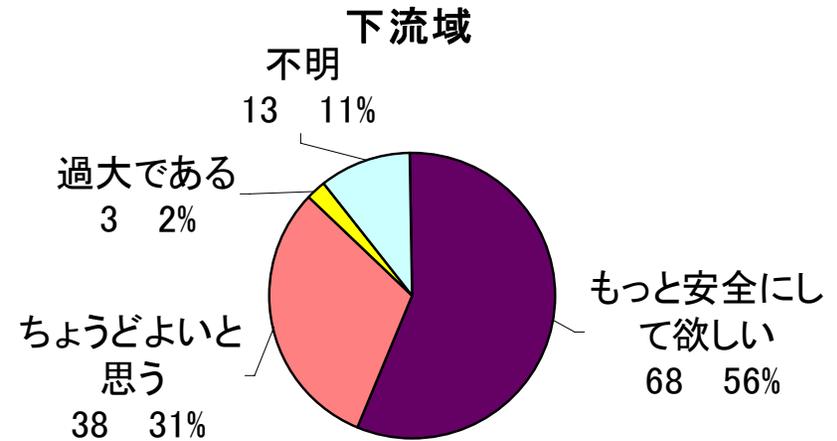
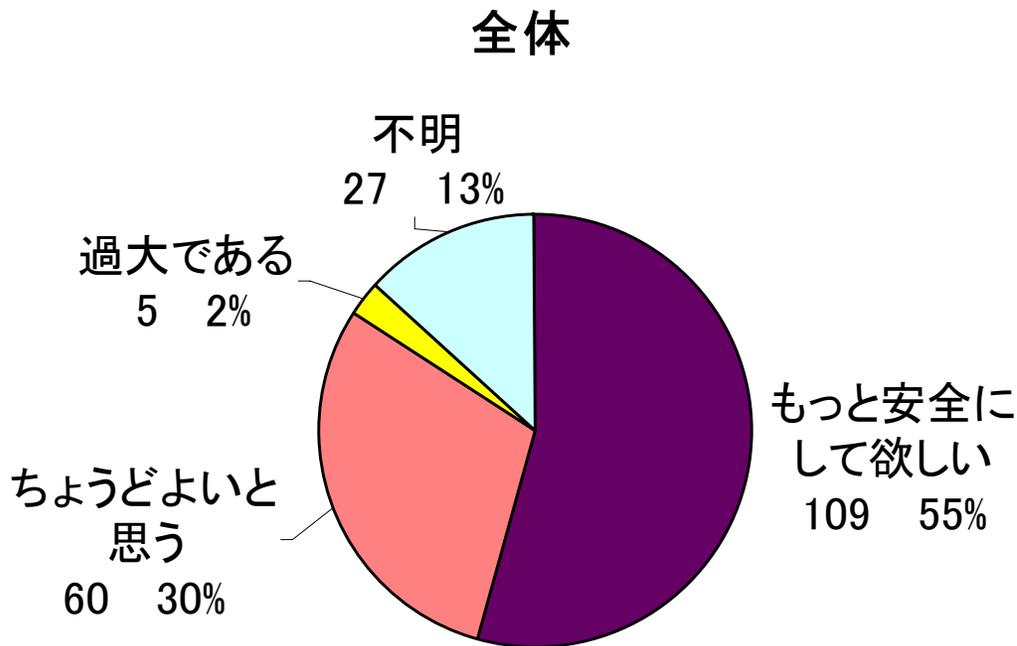
■管理の必要はない。

- ・子供が遊べる川ではない。
- ・もっと魚等が住める川になってほしい。

ほか

【質問3-2】大津呂川の治水の目標について

『大津呂川は5年に1度程度の規模の洪水にしか対応できない！
⇒家屋が隣接する区間を30年に1度程度の洪水まで可能とする。』
この目標をどう思われますか？



回答の主な理由

■もっと安全にしてほしい

- ・大雨がよく降るので。
- ・S28年の災害で親戚を亡くしたから
- ・目標規模を小さくしてでも、早急に対策を行って欲しい。
- ・近年の気象を考えると30年に1度では不十分である。

■ちょうどよい

- ・佐分利川と同程度の規模が良い。
- ・被害も少なくなっている。
- ・目標を大きくすると、超過洪水時に、被害も大きくなるのでは？

■管理の必要はない。

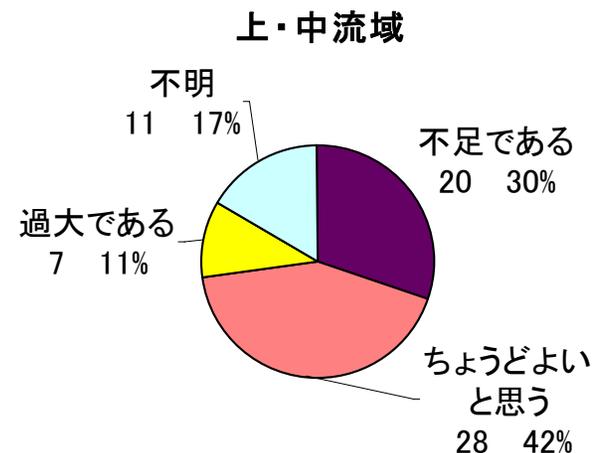
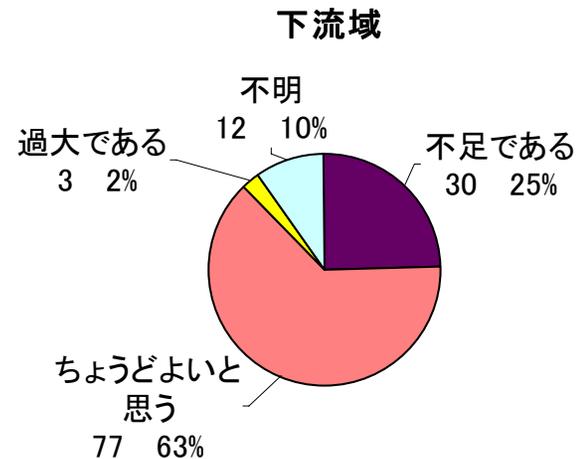
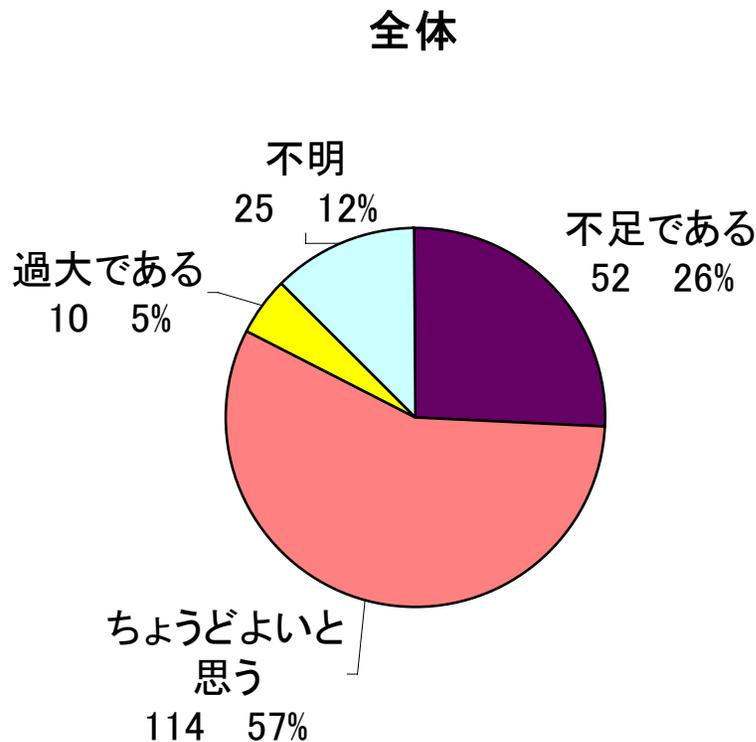
- ・山地等の保水力が減少する中で、川だけ対策しても。

ほか

【質問4】利水について

『佐分利川水系では夏場においてしばしば水不足に見舞われている。特に支川大津呂川で、かんがい期の夏場は、毎年川の水が干上がっている。

⇒**渇水時にも、安定した水利用ができ、魚が住める環境へ改善。**』
この目標をどう思われますか？



回答の主な理由

■不足である。

- ・川は「清き流れ」であることを願う。
- ・企業誘致、観光施設等の水量として大津呂だけでは不十分。
- ・田の時期に水が無くなるのは不安
- ・地下水に頼る現状は早期に改善したい。
- ・夏には節水の呼びかけがあり、水不足対策は必要。

■ちょうどよい

- ・水量は多いほど良いが、現状では妥当な規模と思う。
- ・水需要は増大するので妥当な計画である。

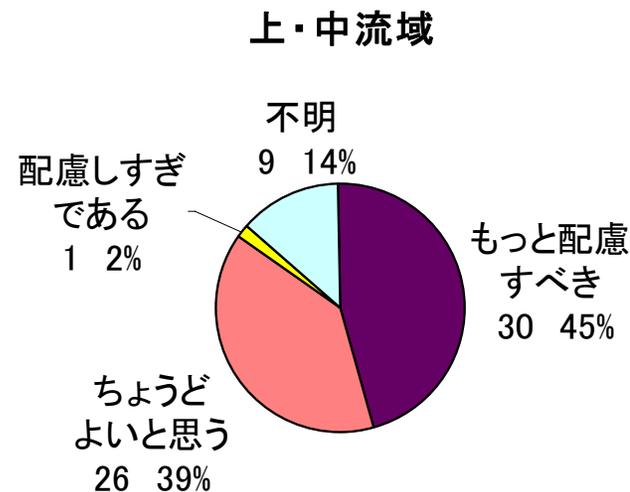
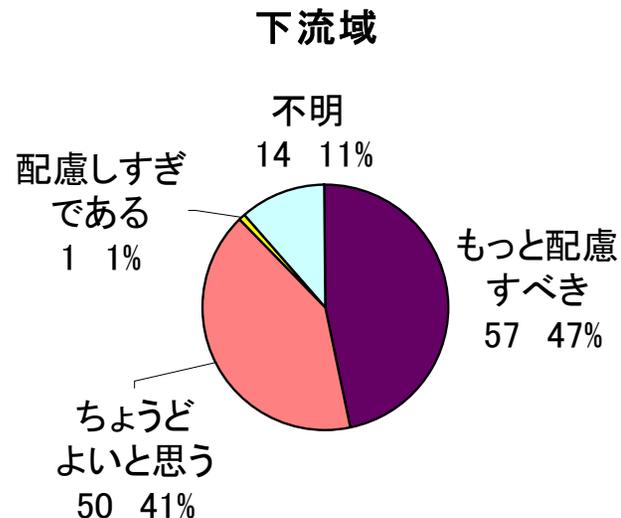
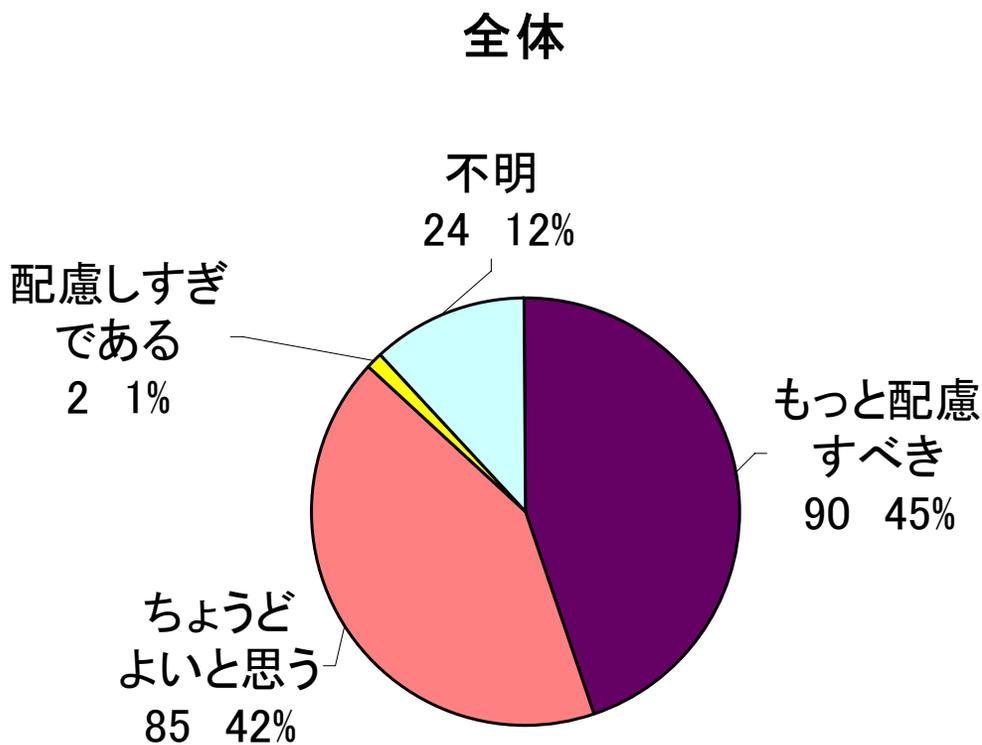
■過大である。

- ・海水は使えないのか。
- ・大津呂の谷は水量があるのか。
- ・人が水を使い過ぎである。

ほか

【質問5】河川環境について

『水量の減少、河床の平坦化、魚道が機能していない。
⇒滞筋の確保、魚道の改善等、より生物の住み良い環境に』
この目標をどう思われますか？



回答の主な理由

■もっと配慮すべき

- ・石のある自然の川にしてほしい。
- ・魚道の取り付け方法を検討すべき。
- ・水量不足の原因への対策を重視すべき(環境の配慮はそれから)。
- ・井堰を撤廃し、川の流れを強くすべき(滞筋が維持できない)。

■ちょうどよい

- ・魚の通り道ができる(改善される)ことは良い。
- ・生物の住まない川は、人にとっても良くない。

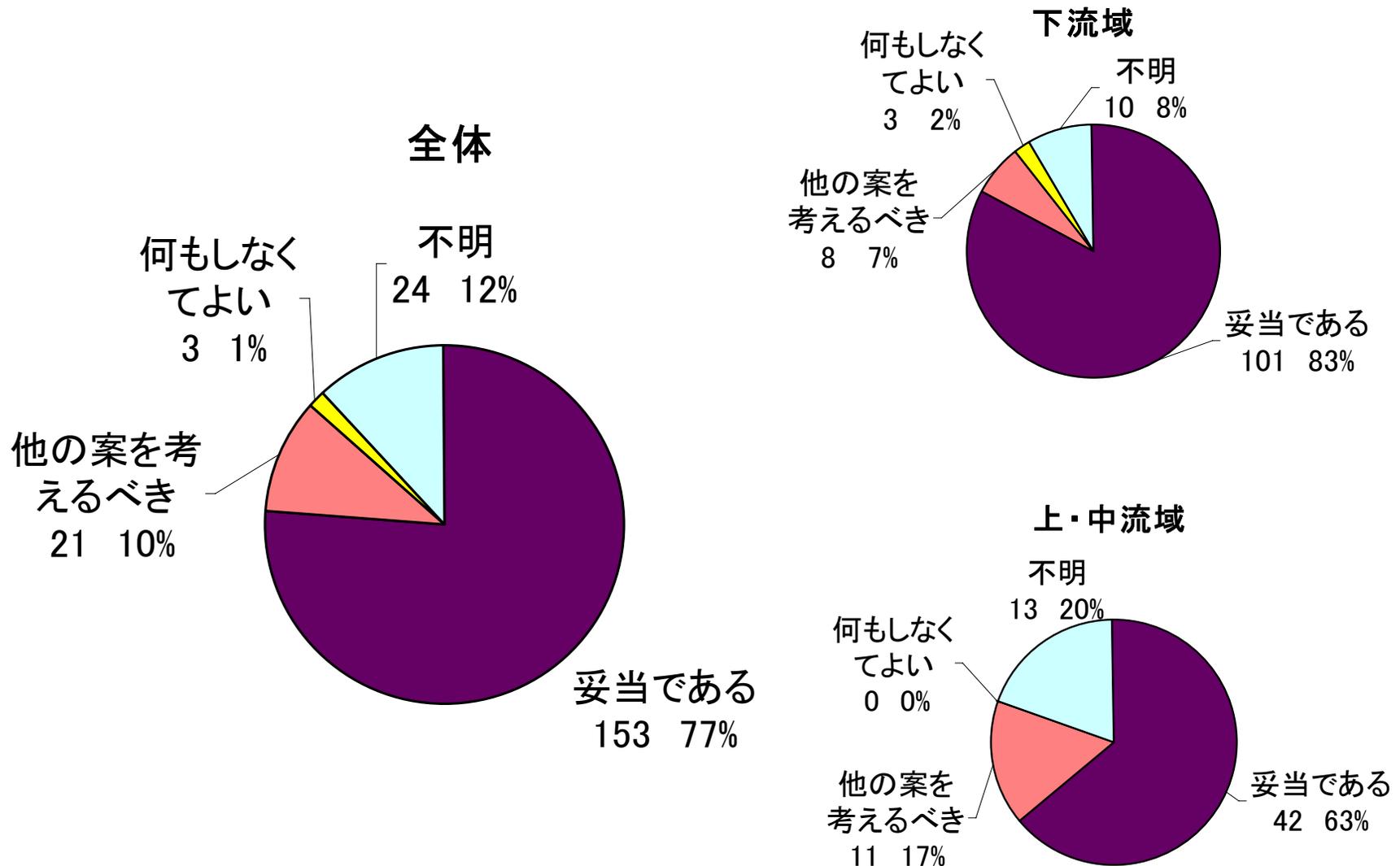
■配慮しすぎである。

(特になし)

ほか

【質問6】整備内容について

治水・利水・環境の機能を持つ生活貯水池建設について
どう思われますか？



回答の主な理由

■ 妥当である

- ・年中、安定した用水を確保したい。
- ・安定した水量と土砂堆積を防ぐことが可能。
- ・深刻な水不足が解消できる(早期に完成させるべき)。
- ・地下水に頼る利水は早急な改善を望む(下流に支障のないように)。

■ 他の案を考えるべき

- ・建設後の維持管理が万全に可能か。
- ・水量が少ないため、貯水が可能か。
- ・費用と効果のバランスをもっと考えて欲しい。

■ 何もしなくて良い。

- ・ダムを造らないのが世の中の流れ。

ほか

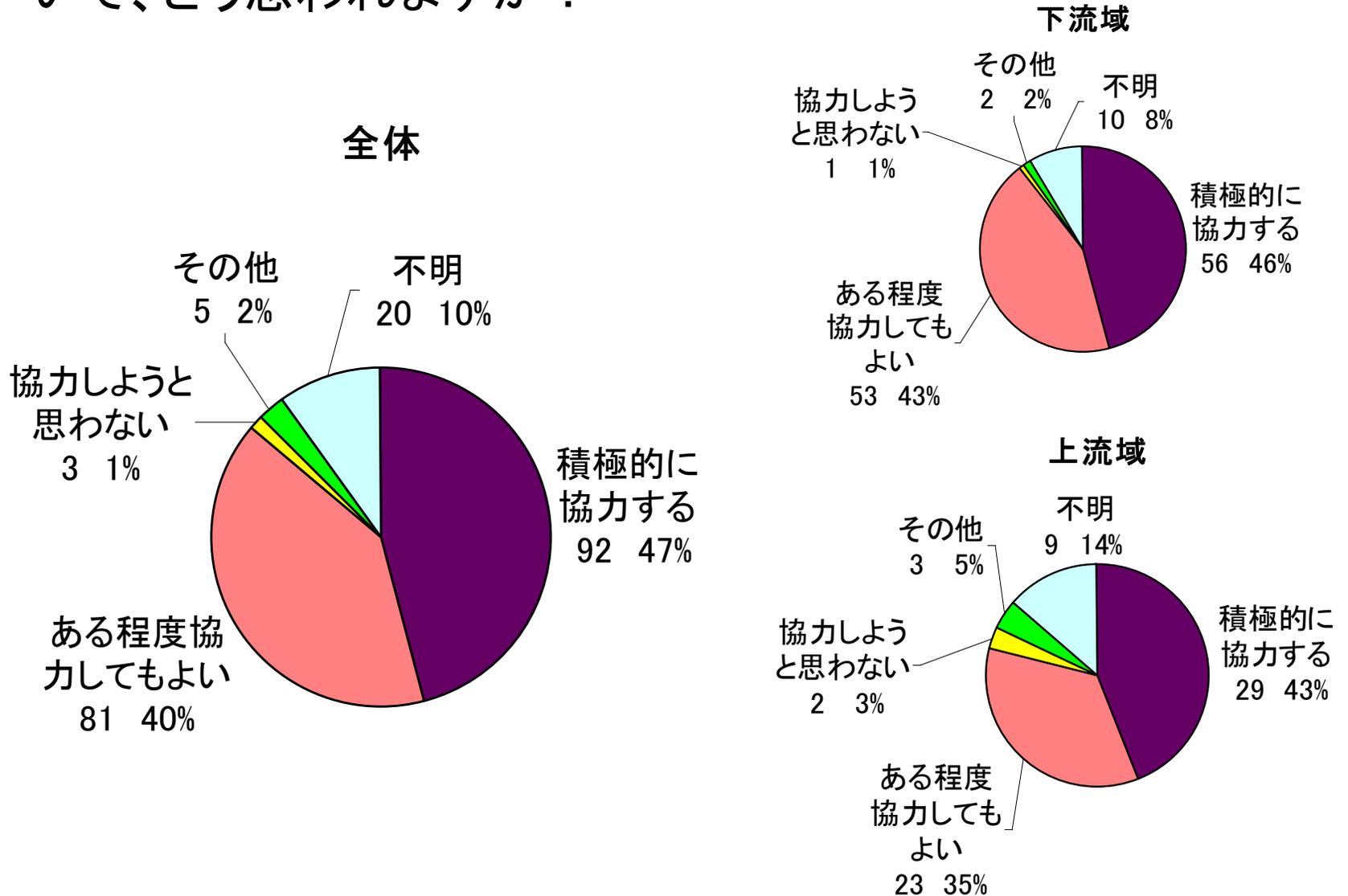
◎生活貯水池建設に対して(主な意見・要望)

- ・維持管理と景観への配慮を特に重視してほしい。
- ・生活貯水池周辺の自然の保水力も高めて欲しい。
- ・生活貯水池周辺の自然景観への配慮を願う。
- ・住民の意見を聞きながら事業を進めて欲しい。
- ・ダム下流への影響等、もっと検討して住民に広報してほしい。
- ・ダム湖には、人が訪れて親しめるものにしてほしい。
- ・動物たちにもやさしい工法を採用してほしい。

ほか

【質問7】維持管理について

草刈りやゴミ清掃など、河川の維持管理に対する協力について、どう思われますか？



回答の主な理由

■維持管理についての意見

- ・協力したいが老齡のため出来ない。
- ・住民は高齡化しており、作業事故が懸念される。

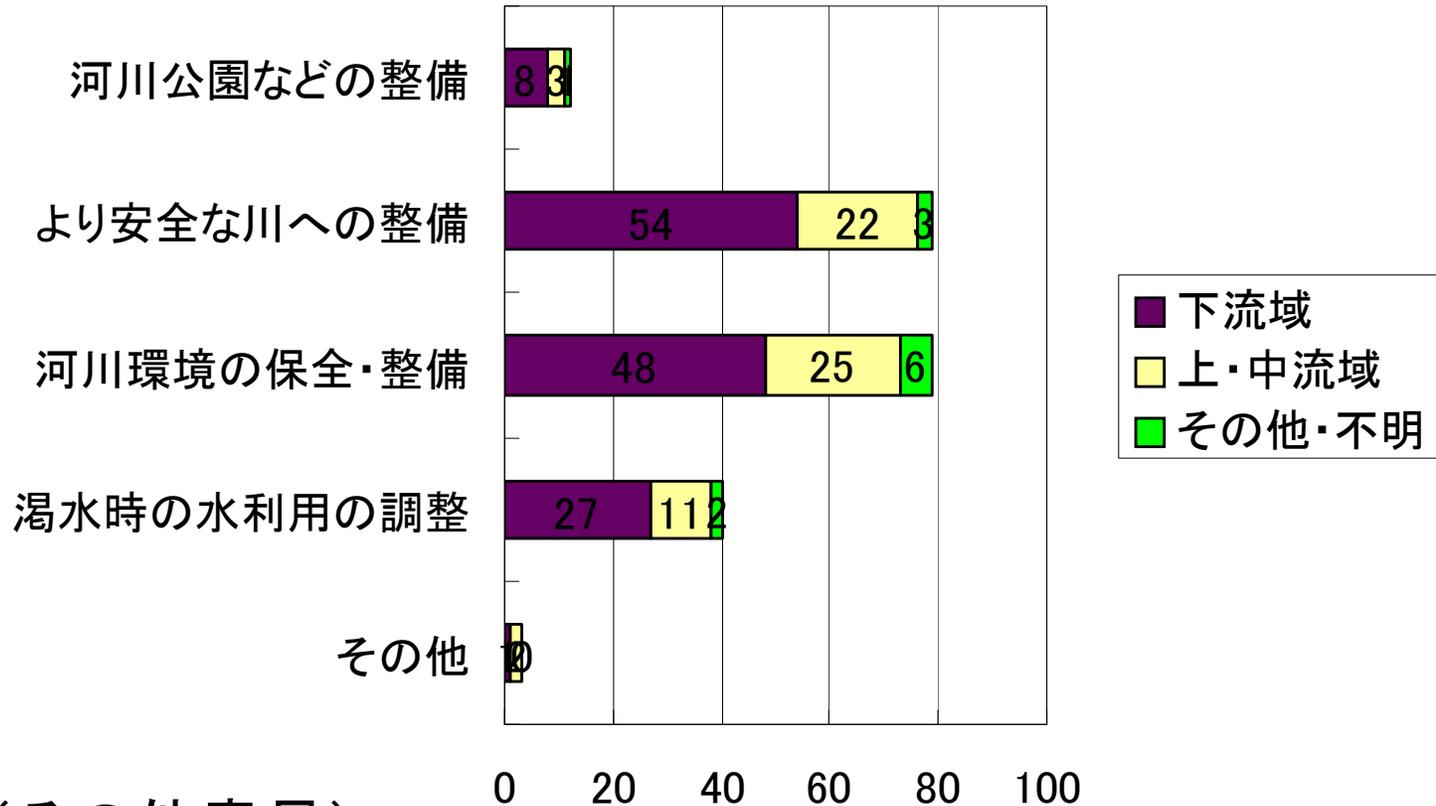
■特に力を入れて欲しいこと。

- ・2年に1度は河川の清掃を願う。
- ・年1度の町民総出の草刈りでは不十分。県も力をいれるべき。
- ・草刈りの後始末(台風時に海に流出するから)。
- ・川底の土砂の浚渫が必要。
- ・住民が協力したくなる行政の取り組みを！
- ・「自分たちの川は自分たちで守るのは当たり前」という意識強化を！
- ・積極的なPRが望ましい。

ほか

【質問8】これからの川づくりについて

佐分利川と大津呂川で1番重要なことは何であると思われますか？



(その他意見)

- ・自然に近い形で整備してほしい。

【質問9】 川づくりに関する主な自由意見

〔治水〕

- ・洪水災害は皆の財産を奪うため、ワンランク上の長期計画が必要。
- ・大雨に強い川、安心できる川！
- ・大津呂川の氾濫対策として川の堤防の高さを上げる方が安上がりである。

〔利水〕

- ・佐分利川中上流部の水利用や環境改善のために上流に生活貯水池が必要。
- ・近年では、休耕田増加、渇水対策により極端な水不足になっていない。

〔環境〕

（環境の創出）

- ・堆積土砂の浚渫時に、魚のエサとなるコケ等の生える岩場を作って欲しい。
- ・佐分利川の草刈の際、川の際は刈らずに野鳥や魚のために残してほしい。
- ・佐分利川の流れを直線的に直さず、極力自然な状態で維持管理してほしい。
- ・佐分利川の草刈の際、川の際は刈らずに野鳥や魚のために残してほしい。
- ・川にカニやアユが住み、夏には子供が川に入って遊べる場所が必要。
そのために、30年～50年に一度は災害はやむを得ないと思う。

（親水性）

- ・子供に生命の大切さ等を教えるためにも、親しむことが可能な川に！
- ・子供がいつでも遊びに行ける川にしてほしい。
- ・自然のままで土手を降りて河原で遊べる場所があると良い。

〔その他〕

- ・県や町の持つ情報を公開することが一番大事なことだ。
- ・うみんぴあ大飯にそんなに水が必要になるほど観光客が入るのか。